

大沢 孫蔵 昭和 14 年 12 月 27 日生まれ 82 歳

株式会社 三和ドレス	昭和 41 年 12 月 21 日 設立
社会福祉法人 共生会	平成 11 年 10 月 1 日 設立
婦人子供服製造技能検定員	
職業訓練法人 二戸職業訓練協会 会長	昭和 21 年～令和 3 年
岩手労働基準協会 二戸支部 支部長	平成 28 年～令和 3 年
婦人服仕立業務精励 黄綬褒章受章	

「さまざまな採用方法を経験して」

—技能実習生、他分野から（特定技能）、送出機関から直接採用など—

○技能実習生

日本の技能、技術、知識を修得して、自国の経済発展を担う、人づくりが目的であります。両国の管理団体がブローカー的で、又技能実習生のレベルが低い。実習生が介護試験に合格した方を昨年 1 月に採用したが、知識がなく、「給料を上げてください」と要望が多く、6 ヶ月で退職し転職をした。

○EPA 介護福祉士

インドネシア、フィリピン、ベトナム三国を訪問して、実態調査をし、インドネシア、フィリピンの 2 か国から、介護福祉士候補生の受入れを国際厚生事業団に申し込みました。平成 29 年フィリピンから 2 名、平成 30 年インドネシアから 2 名、平成 31 年フィリピンから 1 名を受け入れました。

介護福祉士国家試験受験計画書を作成して、月 1 回の訪問、又はリモートによる専門知識、技術、専門用語に係る学習を支援しました。

結果 3 名が介護福祉士に合格、1 名アメリカ人と結婚しました。

今年度 12 月 20 日にインドネシアより 2 名、フィリピンより 1 名の受入れが決定しております。

○特定技能介護

特定技能外国人の在留申請に係る提出書類 47 項目あり、行政書士にお願いすると資金がかかる為、研修担当職員と何度か仙台出入国在留管理局に出向き、指導を受け書類作成したが、フィリピン日本大使館との連絡は取れず、知人の紹介でアチーブユニバーサルインターナショナル大塚を紹介いただき、フィリピン日本大使館と協議することが出来た。

昨年 12 月にフィリピン大使館より認定いただき、フィリピン送り出し機関アチーブユニバーサルインターナショナルから特定技能候補者の紹介をいただき今年 6 月に入国いたしました。